秋田高校 同窓会だより vol.118
2025年11月11日

学食が1年ぶりに復活

母校の学生食堂が4月、「秋高気分屋食堂」として復活しました。運営するのはラジオ局のエフエム秋田。同局でパーソナリティを務める同窓生の北川楓夏さん（平成22年卒）が、とある会合で船木保美社長（昭和51年卒）に学食の苦境の話をしたところ、「それじゃ、うちがやろう！」と言ってくださり、同局の番組「気分屋食堂」とのタイアップで学食を運営することになったのだそうです。

2016年、生徒にバランスのいい食事を食べさせたいという思いから立ち上がった同窓会の「学食復活プロジェクト」。資金を募って厨房を整備し、2019年に念願の再開を果たしました。その後、2度の中断を余儀なくされましたが、そのたびに生徒の「また学食で食べたい！」という期待に支えられ郷土創生特別委員会など同窓生が奔走、復活しました。

学食のインスタグラムを見ると、毎週日替わりメニューが紹介されているほか、折々に市内外の人気飲食店とのコラボもあり、エフエム秋田の生徒を思う気持ちが溢れています。フライドポテトや唐揚げ、揚げたこ焼きの詰め放題も人気。少しでも多く詰め込もうと工夫を凝らすところが、さすが秋高の生徒たちと感心されているとか。

学食はもちろん同窓生も利用できます。また学校や同窓会の会合向けの弁当の注文も受けているので、どんどん利用して盛り上げていきましょう。

6月20日　エフエム秋田の「やっちまえ羅漢」に出演した秋高生のバンド「くたくたぺんたごん」

10月17日の日替わり弁当（ポークソテー）と日替わりメニュー(若鶏のペペロンチーノ)

同期会や支部総会などの記念品としてご活用ください

同窓会オリジナルグッズ

グッズの売り上げは全て生徒の教育振興に充てています

同窓会館『羽城館』で購入できます
FAX・Eメールでも受付中

従来版

創立150周年記念版（在庫限り）

◆マフラータオル　各2,000円（生徒は1,500円）

赤：敬天愛人理想を高く
青：おのれを修めて世のためつくす
黒：汝、何のためにそこにありや

◆フリクションボールペン（3本セット）
校章・文字入り　ケース入り
800円

カラー版

セピア版

◆クリアファイル　各100円

令和7年度 年会費納入のお願い

同窓会の財源は皆さんの納める年会費です。**「同窓会だより」の発行**や**母校生徒への支援**、年次同期会への補助にも使われる**年2000円**の会費納入をお願い申し上げます。

◆スマホ決済アプリも利用可能◆

払込取扱票のバーコードをスマホで読み取ることで年会費の納入が可能です。**ゆうちょPay、楽天銀行コンビニ支払いサービス、ファミペイ、PayB**などのアプリが利用できます。経費節減のため、できるだけコンビニ納付かスマホ決済をご利用ください。

スマホ決済の利用方法▶▶
（PayPayは利用できません）

◆ホームページからのオンライン入金◆

同窓会ホームページからオンラインによるクレジットカード、銀行振込でのお支払いもできるようになりました。

オンライン入金の利用方法▶▶
（同窓会ホームページ）

事務局通信

同窓会館「校史資料館・羽城館」は、同窓会の委員会、年次や部活OB幹事会、学校関係の会議、生徒行事などでも活用されている。4月に昭和53年卒有志が入学50周年の親睦会の前にウグイス坂を歩いて登り同窓会館も見学に訪れた。10月は茶道部が恒例のお茶会を開催。要望があれば休日・時間外もできるだけ対応しているのでご相談を。（悦）

編集後記

原稿を依頼した時点ではまったく予想していなかったのだが、ZOOMUPへの執筆を依頼した川辺隼之介さんと平野井順一さんの原稿の締めがそっくりなのに驚いた▼ふたりとも、同窓生に向かって秋田のために行動しよう！と呼びかけているのだ▼後から思うと無意識に同じような思いを持つ2人を選んでいたようだ▼国内外のさまざまな分野で活躍している同窓生が結集すれば、秋田のためにけっこういろんなことができる、そんな気がしてきた。（竹内）

〈表紙〉うぐいす坂の雪景色
金敬子さん（平成1年卒）撮影

発行者／秋田県立秋田高等学校同窓会　秋田市手形字中台1番地
電話 018－832－9553　FAX 018－832－9588
印　刷／秋田協同印刷株式会社